

冠動脈・大動脈内をリアルに精密に観察！

# NOGA 血流維持型汎用 血管内視鏡ガイドブック

あらゆる臓器の動脈硬化の概念が変わる！！

監修：児玉和久（NPO 法人日本血管映像化研究機構名誉理事長／大阪暁明館病院特別顧問）

編集：小松 誠（大阪暁明館病院心臓血管病センター）

執筆代表：上田恭敬（国立病院機構大阪医療センター循環器内科）

樋口義治（大阪警察病院心臓センター循環器内科）

小松 誠（大阪暁明館病院心臓血管病センター）

2022年4月発行  
大好評発売中！

B5判4色刷（オールカラー）

240頁・定価7,150円（本体6,500円+税）

- 血流維持型汎用血管内視鏡（Non-obstructive General Angioscopy : NOGA）は、日本で開発された血管内腔の動脈硬化や損傷を直接観察するデバイスである。数年前に大動脈への応用が可能となり、従来CTなどで観察できなかった大動脈内プラークを、生体画像としてリアルタイムにとらえられるようになった。
- 本書は NOGA を開発した児玉和久・小松誠らのグループを中心とした執筆陣が、NOGA が有用な患者像、多彩な画像の見方、手技の実際、実臨床への応用などについて、多数の画像と動画を用いて解説。臨床での NOGA の有用性を示すとともに、あらゆる臓器の動脈硬化の概念に変革をもたらし、老化の仕組みにまで迫ろうとするものである。

QRコードから貴重な動画  
70余点や、多数の文献を  
WEB上で閲覧できる！

